

# 令和7年度 第1回 厚沢部町総合教育会議議事録

招集年月日	令和7年12月15日			
招集場所	厚沢部町図書館視聴覚室			
会議の日時	開 会	令和8年1月7日		
	閉 会	令和8年1月7日		
出席者の数	定数6名のうち出席者5名			
出席者	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	厚沢部町長	佐 藤 正 秀	教育委員	竹 中 忍
	教 育 長 職務代理者	佐 藤 祐 子	教育委員	道 島 康 明
	教育委員	谷 口 智 則		
欠席者	教育長 高野政人			
事務局	総務財政課 課 長	安 田 光	総務財政課 総務係長	青 柳 秀 和
事務局欠席者				
参与	事務局長	二 宮 和 之	指導主事	加 藤 一 義
	主 幹	太 田 聡 子	学校教育係	山 田 蒼 良
	主 幹	石 井 淳 平		
付議事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			
議事録記載者	教育委員会事務局学校教育係 主事 山田 蒼良			

付 議 事 件	
議案番号	件 名
議案第 1 号	義務教育学校の整備検討について

会 議 の 経 過		
開 会 時 間	午前10時00分	
開 会	総務財政課長	これより令和7年度第1回厚沢部町総合教育会議を開会します。 開会にあたり町長より挨拶申し上げます。
	町長	皆さんおはようございます。令和7年度第1回総合教育会議を開催するにあたり ご挨拶申し上げます。 大変お忙しい中ご参集いただきありがとうございます。 厚沢部町では皆さんご承知の通り、子どもたちが変化の激しい社会を生き抜く力を育む ため、義務教育学校の整備を重要政策として取り進めております。 文科省の指針にもありました通り、現代の校舎建築には単なる老朽化対策にとどまら ず、ICT環境の充実や地域コミュニティの拠点としての機能が求められています。 全国の先進事例を拝見しても9年間の発達段階に合わせた柔軟な学習空間の確保が 教育の質を左右する鍵となっているということでもあります。 本日は具体像となる基本計画について子どもたちの安全と利便性を考慮した建設場所、 財政の健全性を維持する事業費、竣工までのスケジュール等を中心に皆さんから忌憚のな いご意見を賜りたく存じます。 厚沢部町の未来を担う子どもたちが誇りをもって学び、成長できる最良の環境を共に作 り上げてまいりたいと考えておりますので、本日はどうぞよろしくお願いを申し上げま す。
議案第1号	総務財政課長	それでは、これより町長の進行により議事を進行いたします。
	町長	それでは議事を進行いたします。議案第1号義務教育学校の整備検討について事務局 より説明をお願いします。
	事務局長	義務教育学校の整備について説明します。昨年度6月28日に開催した総合教育会議で は、これまでの経過、アンケート結果、今後のスケジュールを確認させていただきました。 その後、義務教育学校整備検討委員会を7月に設置し、本格的な検討を開始したところ です。昨年度は、6回検討委員会を開催し、令和7年1月に義務教育学校整備基本方針 を策定しました。 今年度は基本方針の中で挙げた建設候補地について、基本計画策定業務において、 各候補地のメリット、デメリットを点数化した資料を作成し、検討委員や住民からの意見 を踏まえて建設候補地や工事概要等を決めることを予定しておりました。 これまで5回検討委員会を開催し、建設候補地について協議し、4回目の検討委員会に おいて、委員による投票を行いました。その結果、厚沢部中学校敷地が1位となりました。 選定理由としては、敷地面積が広く、余裕のある校舎設計ができること、市街地にあり 通学しやすいこと、総合体育館や図書館、公営塾などの公共施設にも近く連携しやすい というものです。 委員会での選定結果については、昨年11月7日開催の議員全員協議会、11月13日、14日 のまちづくり座談会（計6か所）、11月26日の保護者説明会で報告し、出席者から意見を 聴取したところです。 いずれの座談会、保護者説明会でも厚沢部中学校敷地を建設地とすることに反対する 意見はありませんでした。意見としては、浸水想定区域のため水害対策をしっかりしてほ しい意見があがりました。 これらの結果を踏まえ、厚沢部中学校敷地を建設地とした場合の基本計画報告書ができ ましたので、その内容をご説明します。 それでは、資料1の2ページをご覧ください。 基本計画策定にあたってということで、基本方針の概要と右側は今後の児童生徒数の 推計となっています。 児童生徒数の推計によると、今後も児童生徒数は減少していき、将来的に複式学級の 編成が必要になる可能性があります。しかし、今後20年程度は各学年1クラスの「単式学

## 会 議 の 経 過

級」が維持できる見込みであることから、新設される義務教育学校は、1年生から9年生まで各学年1クラスの計9クラスを基本として整備を行います。

3ページ左側は、学校コンセプトについて、掲載しています。

新しい学校施設のあり方として、以下の4つのコンセプトを掲げています。

- ・行政や地域全体で子どもたちを育む学校：公共施設との複合化や、地域と学校をつなぐ空間の充実を図ります。
- ・多様な活動を通じて自分を表現できる学校：温かみのあるリビングのような空間や、自由に場所を選べる空間を設けます。
- ・安全・安心に通うことができる学校：防災拠点の機能や、歩車分離による安全な動線を確保します。
- ・環境にやさしい学校：地域材（木材）の活用や、太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入します。

3ページ右側から7ページは、4つの候補地（中学校、小学校、総合体育館、ひまわりの丘公園）について、利便性、安全性、経済性などの指標で比較検討した結果を掲載しています。この資料を基に整備検討委員会において検討した結果、「厚沢部中学校敷地」が第一候補として選定されました。

8ページは、校舎に持たせる機能や必要な教室等に関するもので、面積は、当初の資料では4700㎡程度で積算していましたが、検討委員会及び内部検討の結果、4200㎡で計画しなっています。面積を減らした内容については、教育委員会と学童教室を減らしています。もともと学校内の設置を考えていましたが、教育委員会は現在の事務所をそのまま活用できるというもの、学童教室を総合体育館の和室を改修し、そこを学童教室とすることで、体育館や図書館資料館の活用がしやすくなるということで、学校外での設置としました。面積を減らすことで当然、建設費も抑えられるということになります。

9ページ10ページをご覧ください。

配置計画・施設計画です。校舎については、グラウンドの現校舎よりに配置し、農協倉庫側をグラウンドとする計画です。既存の校舎は築50年以上経過することとなりますので、解体し、跡地は駐車場と広場とする予定です。義務教育学校になりますので、教員数（40名程度）、児童生徒数を考慮すると駐車場（90台程度）のスペースは広く確保したほうが良いと考えています。また、体育館はリノベーションするという考えもありましたが、サブアリーナの設置や総合体育館の利用を考慮し、リノベーションせず、そのままの状態で倉庫（器具庫や防災倉庫）として活用する計画としました。10ページの校舎内のレイアウトですが、こちらは原案ですので、次年度、詳細を決めていきますので、大きく変わる可能性がありますことをご承知おきください。

11ページは概算工事費とスケジュールです。

概算工事費について説明しますので、資料2をご覧ください。

左側が当初の総事業費です。面積を4500～4700㎡で体育館をリノベーションした場合、58億と算出しておりました。しかし、町の財政規模等を考慮すると非常に大きな額となり今後の町財政への懸念があること、総合体育館や教育委員会事務所など既存施設の有効活用の観点から、学童教室や教育委員会を校外に設置し、既存体育館はリノベーションせずそのまま残して倉庫として活用するという事で試算した場合、右側の表のとおり、経費としては約11億円程度削減できると見込んでおります。全体として47億円での事業実施を目標に進めたいと考えております。右下の財源内訳については、概算ではありますが、国の補助金、過疎債又は教育債、町の公共施設整備基金の活用を考えています。

なお、このことについては、12月10日開催の議員全員協議会でも説明し、各議員からも了承を得ているところです。

最後、11ページに戻りますが、右側のスケジュールについてです。今年度基本計画が完成した後、2月上旬をめどに町民説明会を開催したいと考えております。そして、令和8年度は地質・測量調査や基本設計を実施し、令和9年度に実施設計、令和10年度から2年程度かけて校舎建設をし、令和12年度中の開校というスケジュールで進めようと考えています。校舎の完成は年度途中を想定しますが、教員の人事異動等もありますので、義務教育学校としては、令和12年4月から校舎分離型でのスタートを想定しています。

以上、基本計画の内容についてのご説明でした。建設地は厚沢部中学校敷地、総事業費

会 議 の 経 過		
閉 会	町長	は47億円程度として、次年度から本格的に校舎設計と学校の中身について検討を進めてまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。
		説明は以上となります。
		この説明について、ご意見等ありますでしょうか。
		委員から「ありません。」の声
	町長	ないようですので、議案第1号義務教育学校の整備検討については承認されました。
		これで令和7年度第1回厚沢部町総合教育会議を閉会します。
閉 会 時 間		午前10時30分